

令和3年度 教育委員会 第13回定例会 議案

1 日 時 令和3年12月1日(水) 午後1時30分

2 場 所 教育委員会議室

3 日 程

(1) 開 会

(2) 議 案

第25号議案 静岡県教育振興基本計画(2018年度～2021年度)2021年度評価書

(令和3年度の教育行政の点検及び評価) … 1

<非>第26号議案 教職員の懲戒処分 … 非

(3) 閉 会

第 25 号議案

令和 3 年 12 月県議会定例会に提出する報告書

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）第 26 条の規定に基づき、下記報告書を議会に提出する。

令和 3 年 12 月 1 日提出

静岡県教育委員会教育長

記

- 1 静岡県教育振興基本計画（2018 年度～2021 年度） 2021 年度 評価書

(件名)

令和3年度の教育行政の点検及び評価

(教育政策課)

1 協議の要旨

教育委員会では、地教行法第26条により、毎年、教育行政の点検及び評価を行い、議会へ報告することが義務付けられている。

「静岡県教育振興基本計画」に記載の目標指標や主な取組の進捗状況を自己評価し、教育委員協議会や県教育振興基本計画推進委員会での意見をいただきながら、評価報告書を作成した。本評価書案について、令和3年度の点検評価としてよろしいか伺う。

2 今後のスケジュール

定例会での議決後、県議会12月定例会へ提出する予定である。あわせて、ホームページで県民へ公表する。

時 期	内 容
12月1日(水)	教育委員会定例会に議案として提出
12月14日(火)	県議会2月定例会常任委員会(文化観光、文教警察)に提出
1月18日(火)	第3回静岡県総合教育会議にて報告
1月下旬	県ホームページ公表

静岡県教育振興基本計画（2018～2021年度）の評価 （教育行政の点検評価）

（要 旨）

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、令和3年度の県教育委員会の事務の管理及び執行状況について、点検評価を行った。評価内容について、新しい教育振興基本計画など、今後の教育行政の改善・遂行に反映させていく。

1 点検評価の対象及び方法

「静岡県教育振興基本計画(2018～2021年度)」に基づく取組を点検評価の対象とした。評価に当たっては、県教育振興基本計画推進委員会による外部評価を行った。

2 評価結果の概要

基本計画の「目標指標」及び「主な取組」の進捗状況の評価を行い、取組内容の課題と方向性及び参考事例について、総括的評価（評価書P9～P28）にまとめ、要点を端的に伝える構成とした。

（総括的評価の概要）

- ・小柱ごとに評価を総括し、成果と課題、方向性を端的にまとめ
- ・感染症拡大など不測の事態が生じた場合でも、学びを止めず教育の質を維持向上できる環境を構築し、それぞれの夢をかなえることができる多様な学びの場を実現していく

章	主な項目	主な内容（方向性）
1	確かな学力の向上 情報教育の推進 学校マネジメント機能強化 学び続ける教職員の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ICTも活用し個別最適・協働的な学びを充実 ・探究学習、STEAM教育など発展的な視点による教育活動 ・普通科の魅力化（オンリーワン・ハイスクールなど） ・様々な教育課題に対応できる教職員の指導力等の向上
2	海外留学等の相互交流 外国人児童生徒等への教育	<ul style="list-style-type: none"> ・海外派遣に加えてオンラインも活用した国際交流 ・県立夜間中学の開校、国際バカロレアの県立高校導入
3	地域・企業等との連携 生涯学習を支援する環境 学びのセーフティネット	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティスクールなどを通じた地域との連携・協働 ・県民の多様な学びを支える新県立中央図書館の整備 ・ヤングケアラーへの対応など教育と福祉との連携

【参考】○目標指標の進捗状況

区分	目標値以上	A	B	C	基準値以下	—	計
基準	「実績値」が「目標値」以上	「実績値」が「期待値」の推移の+30%超え～「目標値」未満	「実績値」が「期待値」の推移の±30%の範囲内	「実績値」が「期待値」の推移の-30%未満～「基準値」超え	「実績値」が「基準値」以下	統計値等発表前、当該年度に調査なし等	
計	7 21.9%	3 9.3%	8 25.0%	7 21.9%	7 21.9%	5 —	37 100%
教委のみ	4 17.4%	3 13.0%	7 30.5%	5 21.7%	4 17.4%	3 —	26 100%

○主な取組の進捗状況

※()は再掲の取組で内数

区分	◎	○	●	計
観点	時間的 数量的	前倒しで実施 増加・拡大傾向	計画どおり実施 横ばい傾向	計画より遅れている 減少・縮小傾向
計	28(5) 4.7%	531(78) 88.6%	40(2) 6.7%	599(85) 100%

- ・「●」のほぼ全ての取組が新型コロナウイルス感染症の影響により中止や延期・規模縮小
- ・「○」についても25%の取組が影響を受け、開催の時期や方法の変更、代替する取組等を実施

白
紙